

日本共産党生活相談所

サラ金3社から120万円余返還させる

日本共産党生活相談所は、Aさんの相談を受けました。Aさんはサラ金4社から総額250万円余の借入れがあり、サラ金業者からは職場まで取立の電話がありその対応に困窮していました。Aさんは日本共産党生活相談所の援助で、サラ金3社から120万円余を返還させる事ができました。

職場までの取立は違法

Aさんは、サラ金業者の職場までかかってくる取立の電話に、やむを得ず職場の上司から借り入れて返済をしなければならない状況に追い込まれていました。相談を受けた生活相談所の相談員は「職場への取立は、金融庁のガイドラインに違反する」行為と指摘して、サラ金業者へ早速「抗議する」と同時に、東海財務局に「サラ金業者への指導の徹底」を求めました。

サラ金業者に取引経過書の提出を要求

相談員は、Aさんには「サラ金業者に取引経過書の提出」を求めるよう援助しました。

サラ金業者の金利は出資法の上限金利の年29.2%の

金利となっていますが、利息制限法では上限金利は年15%から20%になっています。

利息制限法の上限金利で借りたことにして返済利息を再計算すると、返済した額のうち利息に充てた分が減り、その分、元金返済額が多くなります。長年返し

日本政府は自衛隊撤退を真剣に検討せよ

10日の朝、イラク人医師モハメッドさんから帰国後2回目のメールが入ってきました。モハメッドさんは劣化ウランで白血病にかかったイラクの少年の治療のため、8月まで名大病院で研修し、帰国したばかりでした。今、アメリカ軍の掃討作戦が始まり、イラク全土が戦闘状態になっています。以下はモハメッドさんのメールです。(笹田トヨ子)

友人のみなさん

重要なことをお伝えしなければなりません。サウジアラビアのイスラム指導者たちがイラク国民に、外国軍の支配とたたかうようよびかけました。また、イランのシーア派指導者も、イラクの人々に占領支配とたたかうようよびかけています。イラク国民にとってはすばらしいこの2つのニュースは事態を一層悪化させるでしょう。

イラク国民はこれら指導者たちを信頼しています。日本はこの点について考えなければなりません。日本の軍

続けると借りた金額の合計より、返したことになる元金の方が多くなってしまいます。

Aさんの場合、とり寄せた「取引経過書」で再計算するとサラ金4社から合計150万円余「過払い金」がうまれました。

Aさんは早速「不当利息返還訴訟」をおこない、現在までに3社と和解が成立して、120万円余を取り返す事ができました。

一人で悩まず、まず相談してください。

日本共産党生活相談所 Tel: 0584-78-8865
西濃れんげの会 Tel: 0584-92-3307
岐阜県弁護士会 Tel: 058-265-0020

隊も外国の軍隊ですし、米軍を支援していると思われるからです。みなさんは何を待っているのですか。もっと多くの日本人の命が失われるのを待っているのですか？

イラク国軍は昨日、北部のクルド人自治区を除いたイラク全土に非常事態宣言を出すことを決めました。昨夜、ファルージャへの攻撃が始まりました。

私たちは民間人の命が助かるようにと祈りを始めました。米英軍は日曜日の朝からファルージャ市を完全に包囲してしまっています。みんな大きなストレスにさらされた状態です。ずっと祈りをささげています。

みなさん、書き続けられませんか。今の事態が心配で心配でならないのです。

つい数時間前にファルージャの病院が爆撃され、医療関係者がとらえられたというニュースを聞いたところです。新しいニュースが届くのをまって対処しなければなりません。

モハメッド